

# 令和2年度 広島支部事業実施結果について

# (1) 業務グループ

## 1. サービススタンダードの推進

令和2年度 KPI	実績		
	令和2年度	令和元年度	<参考> 令和2年度 全国平均
100%	100% ◎	99.99%	99.5%

- ・健康保険給付金（傷病手当金・出産手当金・出産育児一時金・埋葬料（費））について、申請受付から振込までを10営業日以内に完了させることをサービススタンダードとして定め、100%の達成を目指す。
- ・令和2年度において、100%のサービススタンダードを達成した。

## 2. 現金給付の適正化の推進

- ・保険給付の適正化に向け、不正請求等の疑義のある現金給付の申請について、支部プロジェクトチーム会議（2か月に1回開催）で事業所への立入調査等の対応策を検討した。

※ 令和2年度においては、立入調査が必要な疑義案件はなかった。

【参考】令和元年度の立入調査は、出産手当金に関するもの1件、傷病手当金に関するもの1件の合計2件であった。

### 3. 柔道整復師の施術にかかる給付適正化の取組

令和2年度 KPI	実績		
	令和2年度	令和元年度	<参考> 令和2年度 全国平均
0.54%以下	0.53% ○	0.54%	1.12%

施術箇所3部位以上、かつ月15日以上  
の施術の申請割合  
※対前年度以下とする

#### ●接骨院等の受診者への施術状況照会文書の送付

- 柔整審査会で不正疑義のあった施術所の利用者（特に、3部位負傷、1か月あたり15日以上施術を受けている者）に対し、施術状況を文書にて照会し、回答された負傷原因や負傷部位等と申請書内容との整合性を確認した。

令和2年度照会実績・・・4,026件（令和元年度実績 4,009件）

#### ●新型コロナウイルスの影響

- 支給決定件数は、対前年度比で減少している。

【令和2年度の支給決定件数（対前年度比）】  
支給件数：251,401件（▲8.3%）

### 4. 限度額適用認定証の利用促進

令和2年度 KPI	実績		
	令和2年度	令和元年度	<参考> 令和2年度 全国平均
86.5%	84.1% △	85.0%	79.6%

高額療養費制度に占める限度額適用認定証の使用割合

#### ●医療機関等への申請書の設置

- 加入者への広報や医療機関及び自治体（市町）での申請書設置により、限度額適用認定証の利用促進を図り、加入者の医療機関窓口での自己負担軽減を図る。

限度額適用認定証交付件数33,990件のうち、11,624件（34.2%）が医療機関等に設置した申請書を利用した。

## 5. 現金給付等の申請に係る郵送化率の向上

令和2年度 KPI	実績		
	令和2年度	令和元年度	<参考> 令和2年度 全国平均
92.0%	90.9% △	88.2%	94.8%

### ●新型コロナウイルスの影響

- ・5～6月は一時的に、郵送による申請が増えた。
- ・電話対応時及び広報では、申請書の郵送を推奨し、来訪者数の抑制を図った。

## 6. 被扶養者資格の再確認の徹底

令和2年度 KPI	実績		
	令和2年度	令和元年度	<参考> 令和2年度 全国平均
92.0%	90.0% △	91.7%	91.3%

被扶養者資格の確認対象事業所からの確認書の提出率

- ・医療費及び高齢者医療制度への拠出金等の適正化を目的に、被扶養者が、現在も資格を充足しているかの再確認を実施している。

【実施期間】 令和2年10月～令和2年11月 （提出期限 令和2年11月30日）

【対象事業所数】 32,038事業所

【被扶養者削除数】 1,655人

※参考（全国）

対象事業所数 : 1,334,462事業所

被扶養者削除数 : 68,027人

前期高齢者納付金の負担軽減額 : 約1億円（推計）

## (2) レセプトグループ

### 1. 債権回収の取組

令和2年度 KPI	実績		
	令和2年度	令和元年度	<参考> 令和2年度 全国平均
63.16%以上	64.12% ○	63.16%	53.40%

返納金（資格喪失後受診に係るものに限る）の回収率  
 ※対前年度以上とする

令和2年度 債権発生・回収状況 金額ベース（単位：千円）							
	期首残高	新規発生	取消・消滅	回収	残	回収率	回収率 (R元年度)
返納金	151,541	231,054	27,658	193,664	161,273	54.56%	50.96%
損害賠償金	319,595	406,739	75,298	194,104	456,932	29.81%	37.46%

#### ●主な債権発生理由

##### ◀返納金▶

- ・健康保険資格喪失後に保険証を使用したことによる医療費支出分
- ・健康保険診療にかかる一部負担金の相違（差額請求）
- ・現金給付にかかる給付調整分（傷病手当金と年金の調整）や資格喪失後給付となった返納分
- ・保険医療機関にかかる厚生局指導に伴う保険請求返納分
- ・労働災害該当に伴う保険診療不該当分の返納 など

##### ◀損害賠償金▶

- ・第三者からの暴行や交通事故などにより負傷した加入者の保険診療や現金給付にかかる健康保険給付分の賠償請求 など

#### ●早期回収に向けた取組

- ・通知1か月後に催告状を送付した（保険者間調整案内同封）。
- ・弁護士名による催告状を送付した（月約100件）。
- ・電話催告を実施した（月約1,000件）。
- ・訪問催告を実施した（月約20件）。※R2.12以降中止
- ・法的対応を実施した（件数右掲載）。

	支払督促	強制執行（差押による収納）
平成30年度	72件	32件
令和元年度	77件	32件
令和2年度	29件	21件

#### ●返納金の保険者間振替の実施状況（令和2年度）

- ・国保→協会けんぽへの支払・・・ 294件 47,910,105円 （令和元年度： 252件 33,237,603円）
- ・協会けんぽ→国保への支払・・・ 1,539件 107,872,418円 （令和元年度： 1,436件 53,625,066円）

## 2. 債権発生防止の取組（保険証回収）

令和2年度 KPI	実績		
	令和2年度	令和元年度	<参考> 令和2年度 全国平均
95.00%	91.09% △	93.04%	92.41%

日本年金機構回収分も含めた資格喪失後1か月以内の保険証回収率

- ・早期（資格喪失処理後2週間以内）の保険証回収催告状を送付した。（11,514件）
- ・回収不能届を活用した電話催告を実施した。（619件）
- ・無資格受診発生の事業所へ文書による保険証回収促進を実施した。（894件）※年2回
- ・広報物へ保険証適正利用の案内掲載を実施した。・外国人労働者向け多言語（英/中/越）チラシを作成した。（R2.8に174社へ送付）

## 3. 効果的なレセプト点検の推進

令和2年度 KPI	実績		
	令和2年度	令和元年度	<参考> 令和2年度 全国平均
0.289%以上	0.272% △ (基金0.185+協会0.087)	0.289% (基金0.217+協会0.072)	0.318% (基金0.233+協会0.085)

社会保険診療報酬支払基金と合算したレセプト点検の査定率  
※対前年度以上とする

### ●内容点検

- ・システムを活用した効率的な点検の推進、外部講師による研修会、個別面談を通じて点検員のスキルアップを図った。
- ・目標未達の要因：点検員の欠員が発生した。支払基金の査定率が低下した。  
支払基金による一次審査の深化、支払基金及び医療機関のレセプト請求審査事務のシステム高度化等により、査定に繋がる事案が減少した（請求の適正化）。

(単位:千円)協会けんぽのみ

査定効果額	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
令和元年度	10,251	9,298	6,773	8,395	11,898	8,181	9,598	8,197	10,580	11,293	10,878	10,270	115,617
令和2年度	11,476	9,265	11,165	8,566	7,388	5,719	12,408	16,091	11,185	13,221	16,058	14,155	136,702

### ●資格点検

- ・速やかな資格点検による過誤レセプト返戻と債権調定を実施した。（点検件数年間約10万件・債権調定約5,000件）

### ●外傷点検

- ・外傷性疾病の負傷原因照会などにより、求償および返納対象の保険給付を確認した。（照会件数年間約7,000件・債権調定約1,100件）

### ●新型コロナウイルスの影響

- ・レセプト点検員の休業により、再審査請求件数が減少した。 ・資格点検時の医療機関照会自粛により、債権調定件数が増加した。

### (3) 保健グループ

#### 1. 健診実施率向上の取組

		令和2年度 KPI	実績		
			令和2年度	令和元年度	<参考> 令和2年度 全国平均
被保険者 (40~74歳)	生活習慣病予防健診	54.0%	51.55% △ (225,311人/437,046人)	52.41%	51.04%
	事業者健診	9.71%	7.12% △ (31,117人/437,046人)	7.86%	7.96%
被扶養者 (40~74歳)	特定健診	34.5%	22.47% △ (25,753人/114,592人)	23.95%	21.31%

#### ●事業者健診結果データの取得への取組

- ・広島県、広島労働局、協会けんぽの3者連名による事業者健診結果データの提供依頼を文書にて実施し、その後電話による勧奨を実施した。9月~12月までに674件実施し、192件の事業者健診結果データ提供に必要な同意書の取得につながった。

#### ●被扶養者の集団健診の実施状況

- ・当初通年で実施予定であった集団健診を9月より再開した。延べ80回開催し、8,057人が受診した。

#### ●新型コロナウイルスの影響

- ・生活習慣病予防健診の実施率は、4,5月の受診者数が前年同月比50%程度に落ち込んだ影響により、前年度を下回った。
- ・被扶養者向けの集団健診は、8月まで実施を見合わせた。

## 2. 特定保健指導実施率向上の取組

令和2年度 KPI	実績		
	令和2年度	令和元年度	<参考> 令和2年度全国平均
21.5%	15.3% △	17.6%	15.4%

※特定保健指導  
40～74歳の健診受診者で、健診結果によりメタボリックシンドローム予備群または該当者となっている方に対して実施する保健指導。

		令和2年度			令和元年度 (参考)		
		対象者数	終了者数	特定保健指導実施率	対象者数	終了者数	特定保健指導実施率
被保険者 (本人)	協会けんぽ	57,884	6,172	10.2%	57,300	7,324	12.3%
	外部委託機関		2,925	4.8%		2,892	4.8%
被扶養者 (家族)		2,364	151	0.3%	2,441	320	0.5%
合計		60,248	9,248	15.3%	59,741	10,536	17.6%

### ●遠隔面談での保健指導の実施

- ・コロナ禍における保健指導として、協会指導者による遠隔面談での保健指導の利用勧奨を開始し、108名の初回面談実施につながった(1月～3月に実施)。※初回面談人数の約6%が遠隔面談利用者

### ●新型コロナウイルスの影響

- ・協会けんぽ指導者の休業、健診機関の営業自粛や初回面談実施の停止、集団健診の実施見合わせ、特定保健指導対象者(または事業所)からの面談見合わせの連絡増加により、初回面談実施数が伸びず、終了数も伸びなかった。

## 3. 未治療者の医療機関受診率向上の取組

令和2年度 KPI	実績		
	令和2年度	令和元年度	<参考> 令和2年度全国平均
12.9%	10.1% △ (1,005人/9,980人)	10.4% (999人/9,591人)	10.2%

※未治療者の医療機関受診率  
健診の結果、血圧値or血糖値が要医療に該当し、健診から3か月以内の医療機関受診がない方に対し、健診受診から6か月後に受診勧奨通知を送付し、送付から3か月以内の医療機関受診率

- ・健診の結果、治療が必要と判断された方を確実に医療につなげるため、健診機関からの結果通知に紹介状等を同封し、受診勧奨を行った。  
※生活習慣病予防健診実施機関88機関中37機関(受診総数のうち約70%を網羅)で実施。
- ・健診受診から3か月以内の医療機関受診がない方に対しては、文書による勧奨を実施するとともに、健診結果がより重症域にある方に対しては、個別の電話による受診勧奨(1,643人)も行った。

## (4) 企画総務グループ

### 1. 健康経営推進への取組

#### ●ひろしま企業健康宣言へのエントリー状況

- ・令和2年度宣言事業所数目標：累計1,752事業所（年間300事業所の増加）

	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
			実績	目標との差異
宣言事業所数	1,010	1,452	<b>2,002</b> ◎	<b>+250</b>
認定事業所数	260	421	<b>677</b>	

#### ●ラジオでのPRの実施

- ・RCCラジオと広島市・協会けんぽがタイアップして「広島家族。元気じゃけんいきいきプロジェクト」を実施した。  
RCCラジオ「おひるーな」の「おひるーなプラス！」のコーナーに神田支部長等が出演し、健康経営等についてPRを実施した。  
【出演日等】「健康経営及びひろしま企業健康宣言について」（令和2年5月13日）神田支部長が出演  
「ヘルスケア通信簿とひろしま企業健康宣言について」（令和3年2月17日）企画総務グループ職員が出演  
「スコアリングレポートから分かる広島県民の健康課題とその対策について」（令和3年3月3日）保健グループ職員が出演

#### ●令和2年度ひろしま企業健康宣言認定の実施

- ・ひろしま企業健康宣言事業所に対して令和元年度の取組状況の報告に基づき、認定基準を充足した事業所をひろしま企業健康宣言認定事業所として認定証を送付した（令和2年9月2日認定）。  
【認定事業所数】677事業所

#### ●「広島県健康経営優良企業表彰制度」の創設

- ・ひろしま企業健康宣言認定事業所のうち、特に健康経営に積極的かつ継続的に実施している事業所を広島県知事が表彰する。  
県内事業所に健康経営の考え方を広く浸透していくための機運を醸成し、実践事業所数を増加することを目的とし、令和2年度に創設した。推薦事業所を協会けんぽが選定し、広島県が主催する審査委員会において表彰事業所を決定する。  
【表彰事業所】株式会社オガワエコノス 三光産業株式会社 株式会社熊平製作所  
【表彰日】 令和3年4月8日 ※新型コロナウイルス感染症の影響により、令和3年1月開催予定から延期となった。

#### ●「ひろしま企業健康宣言通信」のリニューアル

- ・ひろしま企業健康宣言事業所に対して、健康経営や健康づくりに関する情報等を提供する。  
令和元年度に創刊した広報物を令和2年度から季刊誌「い・ろ・か（ひろしま企業健康宣言通信）」（全24ページの冊子）としてリニューアルし、健康宣言事業所に送付した。  
【発行月】 令和2年10月（秋号） 令和3年1月（冬号） 令和3年3月（春号）

## 1. 健康経営推進への取組

### ●中国新聞への広告掲載

- ・健康経営の認知度向上のため、事業主及び事業所の人事総務担当者をターゲットに健康経営に関する訴求力の高い新聞広告を制作のうえ、中国新聞へ掲載し、健康経営の普及を図った（掲載日：令和2年11月27日朝刊）。

### ●ヘルスケア通信簿の作成

- ・過去3年分の健診結果と1年間のレセプトデータを事業所ごとに分析し、健康課題を「見える化」したツールを作成・送付し、自社の「健康課題」の把握を促す。
- ・令和2年3月末時点で被保険者10名以上の事業所10,450社に対して発送した（発送日：令和3年2月5日）。

### ●関係機関への記事掲載依頼、プレスリリースの実施

- ・令和3年2月のヘルスケア通信簿発送に合わせて、経済団体等の会報誌・所報等に「ヘルスケア通信簿」と「ひろしま企業健康宣言」に関する記事掲載を依頼した。また、ヘルスケア通信簿発送に関するプレスリリースを実施した（令和3年2月10日）。
- ・なお、後述の「令和3年度保険料率変更」の広報において、関係機関への記事掲載につなげた。

#### <関係機関>

広島商工会議所（2月号）・福山商工会議所（2月号）・尾道商工会議所（3月号）・呉商工会議所（2月号）  
府中商工会議所（2月号）・三原商工会議所（2月号）・東広島商工会議所（2月号）・因島商工会議所（2月号）  
庄原商工会議所（2月号）・広島県商工会連合会（2月にHP掲載）・広島県中小企業団体中央会（2月号）  
広島県社会保険労務士会（1月号）・カレント（ひろぎん経済研究所：2月号）  
広島経済レポート（株式会社 広島経済研究所：3月4日号）、経済レポート（株式会社 経済レポート：3月2日号）

### ●外部委託業者及び職員による電話勧奨

- ・令和3年2月のヘルスケア通信簿の発送後、ひろしま企業健康宣言のエントリーにかかる外部委託による電話勧奨を2,653社に実施した。  
【実施結果】 健康宣言エントリー事業所 207社（7.8%）
- ・加えて、職員による電話勧奨を245社に実施。  
【実施結果】 健康宣言エントリー事業所 31社（12.7%）

### ●健康経営サポートページの開設（ランディングページ）

- ・「健康経営」に特化したWebサイトを作成し、「健康経営のメリット」や「健康経営に取り組む事業所のインタビュー」などの動画を公開し、健康経営の普及を図った（公開日：令和3年3月31日）。
- ・令和3年度においても、健康経営の取組方法や、広島県知事による優良企業表彰の動画を作成し掲載する予定。また、YouTubeによるCM広告を令和3年8月頃から行う予定としている。

### ●新型コロナウイルス感染症の影響

- ・「健康経営セミナー」の開催を見合わせた。
- ・事業所への訪問による「健康づくり講座」の実施を見合わせた。

## 2. 健康保険委員の委嘱状況

令和2年度 KPI	実績		
	令和2年度	令和元年度	<参考> 令和2年度 全国平均
56.9%	58.6% ◎	56.3%	45.3%

全被保険者数に占める健康保険委員が委嘱されている事業所の被保険者数の割合

### ●健康保険委員の委嘱状況

- 令和2年度健康保険委員数目標：5,850名

	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
			実績	目標との差異
被委嘱者数	5,154	5,476	6,242	+392

### ●電話勧奨委託及び職員による電話勧奨

- 令和3年1月から2月にかけて、健康保険委員の登録にかかる文書勧奨を1,600社に行い、その後外部委託による電話勧奨を実施。  
【実施結果】 健康保険委員新規委嘱 250名（15.6%）
- 令和3年2月から3月にかけて、健康保険委員の登録にかかる文書勧奨を306社に行い、その後職員による電話勧奨を実施。  
【実施結果】 健康保険委員新規委嘱 179名（58.5%）

### ●ひろしま企業健康宣言のエントリーシートの様式変更

- ひろしま企業健康宣言のエントリーシートについて、健康づくり担当者を「健康保険委員」として登録できるチェックボックスを加えた様式に変更し、健康保険委員の増加を図った（令和3年2月のヘルスケア通信簿発送分から様式変更）。

### ●健康保険委員の部屋の開設

- 健康づくりや申請書の書き方等の情報提供を行うために、広島支部HP内に新たなコーナー「健康保険委員の部屋」を設けた。

### ●健康保険委員だよりの発行

- 新型コロナウイルス感染症の影響により、健康保険委員研修会の開催を見合わせた。その代わりに「健康保険委員だより」を発行し、健康保険委員に対して情報提供を行った。  
【内容】令和3年3月発行：令和3年度保険料率の変更、広島県の健康課題、睡眠に関するリーフレット など

### 3. 広報活動を通じた加入者の理解促進

令和2年度 KPI	実 績		
	令和2年度	令和元年度	<参考> 令和2年度全国平均
45.4%以上	36.3% △	45.4%	41.0%

各事業や制度等における加入者理解率の平均  
※対前年度以上とする

#### 「主な広報媒体」

- 納入告知書同封チラシ (全事業所、毎月発行)
- ホームページ (随時更新)
- メールマガジン (毎月配信) 【令和2年度メールマガジン新規登録件数】960件
- 社会保険ひろしま (広島県社会保険協会、4月・8月・1月発行)

#### ● 広島支部マスコットキャラクターの活用

- ・ 広報物の訴求力(着目度)向上および広島支部の認知促進に加え、協会に対し親近感を持っていただくことで加入者との距離を縮めることを目的として制作したマスコットキャラクター「健康いろは」、「健康かえで」を活用した広報を実施。

#### ● 各種ポスターの作製

「保険証の適正使用促進」「健診受診勧奨」「ジェネリック医薬品使用促進」のポスターの掲示を依頼した。

##### 「保険証の適正使用促進」

健康保険委員委嘱事業所	5,265枚	(事業所内での掲示を依頼)
広島県医師会会員	2,400枚	(医療機関内での掲示を依頼)
広島県歯科医師会会員	1,620枚	(医療機関内での掲示を依頼)
広島県薬剤師会会員	1,450枚	(薬局内での掲示を依頼)

##### 「健診受診勧奨」

健康保険委員委嘱事業所	5,265枚	(事業所内での掲示を依頼)
-------------	--------	---------------

##### 「ジェネリック医薬品使用促進」

健康保険委員委嘱事業所	5,265枚	(事業所内での掲示を依頼)
広島県バス協会	1,000枚	(同協会所属の16社の路線バス車内での掲示を依頼)
広島県薬剤師会会員	1,450枚	(薬局内での掲示を依頼)

#### ● 関係機関への記事掲載依頼

- ・ 令和3年度保険料率変更について、関係機関に記事掲載を依頼。

##### <関係機関>

広島商工会議所(3月号)・福山商工会議所(3月号)・尾道商工会議所(3月号)・廿日市商工会議所(3月号)・府中商工会議所(3月号)  
三原商工会議所(3月号)・東広島商工会議所(3月号)・因島商工会議所(4月号)・庄原商工会議所(3月号)・三次商工会議所(3月号)  
竹原商工会議所(3月号)・大竹商工会議所(4月号)・広島県商工会連合会(3月号)・広島県中小企業団体中央会(3月号)  
広島県社会保険協会(4月号)・広島市役所(3月号)・呉市役所(3月号)・東広島市役所(3月号)  
ザ・ウィークリー・プレスネット(株式会社 プレスネット:3月にHP掲載)

#### ● 中国新聞への広告掲載

- ・ 令和3年度保険料率変更について、中国新聞に広告を掲載し周知を図った(掲載日:令和3年3月23日朝刊)

## 4. ジェネリック医薬品使用促進の取組

令和2年度 KPI (令和2年9月まで)	実績		
	令和2年度 (直近実績)	令和元年度	<参考> 令和2年度全国平均 (直近実績)
78.6%	77.5% (79.0%) △	77.2%	79.2% (80.4%)

医科、DPC、調剤、歯科におけるジェネリック医薬品の使用割合。令和2年度については、政府目標（令和2年9月までに80%以上）に合わせて9月末の使用割合をKPIとして設定。

### ●保険薬局への使用促進協力依頼

- 中国四国厚生局、広島県と連名で保険薬局へ訪問および文書によるジェネリック医薬品使用促進協力依頼を実施した。
  - 【訪問】 8保険薬局（200床以上の病院の門前薬局で、使用割合が低調な保険薬局より選定）
  - 【文書】 630保険薬局（令和2年4月時点で使用割合80%未満の県内保険薬局へ送付）

### ●プレスリリースの実施

- 広島支部のジェネリック医薬品使用促進の取組について、プレスリリースを実施した（令和2年8月18日）。
  - 【記事掲載】 広島経済レポート（令和2年8月27日号）、経済レポート（令和2年9月1日号）、中国新聞（令和2年10月5日朝刊）

### ●「サンフレッチェ広島版」ジェネリック医薬品希望シールの配布状況

- 「サンフレッチェ広島版」のジェネリック医薬品希望シールを納入告知書同封チラシ等で案内し、希望者へ配布している。
  - 【配布状況】 7,697枚（大版：2,374枚 小版：5,323枚）

### ●ジェネリック医薬品取扱い優良薬局の認定・表彰

- ジェネリック医薬品の使用割合が高い薬局について、広島県薬剤師会と連名で認定・表彰行い、薬局の積極的な調剤を促すことを図る。
  - 【認定】 令和2年9月に県内300保険薬局を認定し、優良薬局認定証を交付した。  
（認定基準：令和2年3月時点の使用割合が高い上位300保険薬局であること）
  - 【表彰】 令和2年11月に県内2保険薬局を広島県薬剤師会会長と当支部の支部長が訪問のうえ表彰を実施した。

### ●薬剤師向けセミナーの開催

- 広島県、広島県薬剤師会と共催で薬剤師向けセミナーをオンラインで開催した（令和3年2月25日）。
  - 【参加人数】 359名 ※令和元年度 99名（4会場）
- ジェネリック医薬品使用促進ポスター（薬局掲示用）、ジェネリック医薬品希望シール（加入者配布用）による使用促進を依頼した。
  - 【ポスター】 21薬局へ22枚追加配布 ※ポスターは広島県薬剤師会会員薬局へ会報誌（令和3年1月号）に同封し、セミナー前に送付済み
  - 【シール】 39薬局へ3,231枚配布

### ●中国新聞への広告掲載（掲載日：令和3年2月27日朝刊）

- ジェネリック医薬品の使用割合への影響度の高い40歳以上の加入者をターゲットとした訴求力の高い広告を中国新聞へ掲載。

### ●新型コロナウイルスの影響

- サンフレッチェ広島開催試合でのブース出展を見合わせた。
- 医療機関への使用促進協力依頼を見合わせた。

# 令和2年度 広島支部KPI等の結果について

基盤的保険者機能関係

項目	令和2年度KPI	広島支部実績	全国平均
サービススタンダードの推進	サービススタンダードの達成状況を <b>100%</b> とする	100%	99.50%
柔道整復施術療養費の照会業務の強化	柔道整復施術療養費の申請に占める、施術箇所3部位以上、かつ月15日以上 of 施術の申請の割合について対前年度以下とする ( <b>0.54%以下</b> )	0.53%	1.12%
限度額適用認定証の利用促進	高額療養費制度に占める限度額適用認定証の使用割合を <b>86.5%</b> 以上とする	84.1%	79.6%
現金給付等の申請に係る郵送化率の向上	現金給付等の申請に係る郵送化率を <b>92.0%</b> 以上とする	90.90%	94.80%
被扶養者資格の再確認の徹底	被扶養者資格の確認対象事業所からの確認書の提出率を <b>92.0%</b> 以上とする	90.0%	91.3%
債権回収の取組	返納金債権（資格喪失後受診に係るものに限る。）の回収率を対前年度以上とする ( <b>63.16%以上</b> )	64.12%	53.40%
	医療給付費総額に占める資格喪失後受診に伴う返納金の割合を対前年度以下とする ( <b>0.056%以下</b> )	0.08%	0.09%
債権発生防止の取組（保険証回収）	日本年金機構回収分も含めた資格喪失後1か月以内の保険証回収率を <b>95.0%</b> 以上とする	91.09%	92.41%
効果的なレセプト点検の推進	社会保険診療報酬支払基金と合算したレセプト点検の査定率について対前年度以上とする ( <b>0.288%以上</b> )	0.272%	0.318%
オンライン資格確認の円滑な実施	現行のオンライン資格確認システムについて、USBを配布した医療機関における利用率を <b>50.0%</b> 以上とする	28.5%	53.7%

## 戦略的保険者機能関係

項目	令和2年度KPI	広島支部実績	全国平均
健診実施率向上の取組	生活習慣病予防健診受診率を <b>54.0%</b> 以上とする	51.60%	51.00%
	事業者健診データ取得率を <b>9.7%</b> 以上とする	7.10%	8.00%
	被扶養者の特定健診受診率を <b>34.5%</b> 以上とする	22.50%	21.30%
特定保健指導実施率向上の取組	特定保健指導の実施率を <b>21.5%</b> 以上とする	15.4%	15.4%
未治療者の医療機関受診率向上の取組	受診勧奨後3か月以内に医療機関を受診した者の割合を <b>12.9%</b> 以上とする	10.1%	10.2%
健康保険委員を通じた加入者の理解促進	全被保険者数に占める健康保険委員が委嘱されている事業所の被保険者数の割合を <b>56.9%</b> 以上とする	58.6%	45.3%
広報活動を通じた加入者の理解促進	広報活動における加入者理解率の平均について対前年度以上とする ( <b>45.4%以上</b> )	36.3%	41.0%
ジェネリック医薬品の使用促進	協会けんぽのジェネリック医薬品使用割合(※)を <b>78.6%</b> 以上とする ※ 医科、DPC、調剤、歯科における使用割合	77.5%	79.2%
地域の医療提供体制への働きかけや医療保険制度改正等に向けた意見発信	他の被用者保険者との連携を含めた、地域医療構想調整会議への被用者保険者の参加率を <b>100%</b> 以上とする	100.0%	87.6%

## 組織・運営体制関係

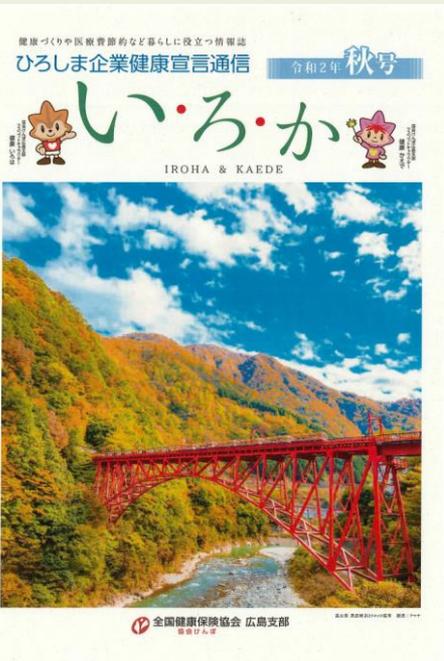
項目	令和2年度KPI	広島支部実績	全国平均
費用対効果を踏まえたコスト削減等	一般競争入札に占める一者応札案件の割合について、 <b>20%</b> 以下とする	18.6%	15.5%

## 広島支部独自目標

項目	令和2年度目標値	広島支部実績
ひろしま企業健康宣言エントリーの拡大	ひろしま企業健康宣言の新規エントリー件数を年間 <b>300事業所以上</b> とする	550件
健康保険委員の委嘱拡大	健康保険委員の新規被委嘱者数を年間 <b>400人</b> とする	766人
広報活動や健康保険委員を通じた加入者等の理解促進活動	メールマガジンの新規登録数を年間 <b>1,000件</b> とする	960件

令和2年度 広島支部事業実施結果報告  
に係る付属資料

# い・ろ・か(ひろしま企業健康宣言通信)の発行(P8)



### 「ひろしま企業健康宣言」エントリー事業所数

ひろしま企業健康宣言エントリー数  
(令和2年6月30日現在)

**1,525社**

---

### 令和2年度ひろしま企業健康宣言認定について

令和元年度の取組状況をお知らせするため、令和2年6月下旬に「令和元年度ひろしま企業健康宣言百社チェックシート(個別活用型)」をお送りいたしました。チェックシートのご返送等にご協力いただきました事業所の皆様、誠にありがとうございます。

ご返送いただいたチェックシートをまとめた結果、**677社**の事業所が令和2年度の認定事業所となりました！今般認定に至らなかった事業所の皆様におかれましては、来年度の認定に向けて更なる健康づくりへの取組みをお願いいたします。

### 令和3年度の認定に向けた方針について

取組では、平均2年度より「ひろしま企業健康宣言」を継続し、健康経営の取組を定めてまいりました。令和2年度実績に基づいて、上記のとおり1,525社の事業所にエントリーいただくなど、健康経営の取組が効果的に進捗しております。

そこで、これまでチェックシートを提出し、より効果的に健康経営や健康増進への取組を進捗していただくよう、次回の令和2年度取組の取組状況に関するチェックシート(令和3年5月送付予定)より、チェックシートのご返送率を高めることになりました。

変更後のチェックシート(個別活用型)につきましては、決定次第、随時公開させていただきますこととさせていただきます。ご承諾おねがいいたします。

---

### 広島県健康経営優良企業表彰制度の創設について

協会けんぽ広島支部が実施する「ひろしま企業健康宣言」に認定された事業所の中から、特に健康経営に積極的に取り組む企業を表彰する広島県健康経営優良企業表彰制度が令和2年度から創設されました。なお、表彰期間につきましては、現在広島県において調整中です。

**事業目的** 県内企業に健康経営の取組方を広く浸透していくための推進を目的とし、優良企業の拡大を図る及び目的。

**趣 向** 広島県健康経営推進協議会(ア) 関係行政機関

**実 施 者** 広島県庁

**参 照 者** ひろしま企業健康宣言が認定を受け、健康経営に関する取組が積極的かつ継続的に実施している企業のうち、協会けんぽ広島支部長の推薦を受けた企業の中から、事務局が選定する事業所において決定されます。

事業所における健康づくりへの取組みを、新たに広島県知事が表彰する初となります。多くの事業所が表彰対象となるよう、できる限りのサポートを行ってまいりたいと考えておりますので、今後も継続した健康づくりへの取組みをお願いいたします。

全国健康保険協会 広島支部 企業総務グループ ☎082-568-1014(直通)

# 「ヘルスケア通信簿」の発行(P9)

協会けんぽ広島支部は加入者の健康増進を目指します！

令和2年度作成成績 大賞獲得サンプル

## ヘルスケア通信簿

～ 安定した経営は従業員の健康づくりから、「健康経営」を始めてみましょう～

協会けんぽの事業運営にご協力いただきましてありがとうございます。  
この「ヘルスケア通信簿」は、過去3年間の健康診断や実際の医療費をもとに作成したものであり、従業員の状態の健康に関する傾向や改善点を把握していただき、貴社内での健康づくりや保健事業に活用していただくための支援ツールです。提供いたしました通信簿データ等は、貴社の限りのご利用にさせていただきますようお願い申し上げます。

協会けんぽ広島支部では、9ページのとり、貴社での健康づくりをサポートいたします。ぜひご活用ください。

令和2年12月7日

全国健康保険協会 広島支部 参事 杉本 和子

ヘルスケア通信簿は、全国健康保険協会(協会けんぽ)が主催する「健康経営推進プログラム」の一環として、関係行政機関と連携して提供されています。

### 医療費

加入者(従業員・家族)1人あたりの月平均医療費の比較(0～74歳)

196 円/月  
3,182 円/年

210事業所(従業員・家族) 3,442事業所(従業員のみ)

医療費	入院	入院外	総計
全国平均(11年度)	15,138	4,308	9,111
広島支部平均(11年度)	15,223	4,273	9,250
H20年度	16,486	2,216	12,255
H19年度	14,239	2,259	10,472
H17年度	19,295	8,008	10,186
健康経営平均(11年度)	13,692	3,871	8,400

貴社の11年度総額医療費: 48,690,370 円 (入院 18,519,670 円/入院外 26,650,330 円/総計 3,526,370 円)

---

### 従業員(新保費者)1人あたりの月平均医療費の比較(0～74歳)

118 円/月  
1,753 円/年

210事業所(従業員のみ) 3,442事業所(従業員のみ)

医療費	入院	入院外	総計
全国平均(11年度)	15,032	4,117	9,128
広島支部平均(11年度)	15,471	4,192	9,353
H20年度	16,867	3,794	11,292
H19年度	11,672	492	9,773
H17年度	12,005	1,442	8,692
健康経営平均(11年度)	13,934	3,767	8,436

貴社の11年度総額医療費: 12,205,670 円 (入院 1,442,470 円/入院外 8,892,030 円/総計 1,871,170 円)



**働く人が美顔になって、会社の利益になる**  
**「健康経営」を  
実践しましょう。**

人材確保、医療費の負担軽減など経営面の課題解決として「健康経営」が大きな注目を集めています。安定した経営を築くためにも、従業員の健康づくりに取り組みましょう。

＜協会けんぽ広島支部へ加入の事業主、人事総務担当の皆さまへ＞  
**「ひろしま企業健康宣言」参加企業大募集!**  
**1,536事業所が宣言されています** (令和2年10月31日現在)  
 「ひろしま企業健康宣言」エントリーまでのがれ

- ①協会けんぽ広島支部のホームページから、「ひろしま企業健康宣言」エントリーシートをダウンロード
- ②協会けんぽ広島支部にエントリーシートを提出(郵送または FAX)
- ③協会けんぽ広島支部から「ひろしま企業健康宣言証」を送付
- ④自社の健康課題を把握し、健康経営を開始

「ひろしま企業健康宣言証」は会社のホームページや応接室等に掲示したり、求人票に健康宣言企業であること等のPRに使用していただけます!

協会けんぽ広島支部は広島東洋カープを応援しています。

全国健康保険協会 広島支部 協会けんぽ 「健康経営」のお問合せはこちらまで TEL.082-568-1014 (企画総務グループ) 〒732-8512 広島市東区光町1丁目10-19 日本生命広島光町ビル2階 協会けんぽ広島 健康経営 検索

●健康経営  
 (掲載日：令和2年11月27日)



**ジェネリックに交代!**

一人一人が主役です。  
 まずは、かかりつけの  
**医師または薬剤師に相談を!**

**ジェネリック医薬品は皆さまのサポーター 積極的に利用しよう!**

ジェネリック医薬品は、新薬(先発医薬品)と同等の有効成分・効能がある  
 と厚生労働省から認められている安価なお薬です。安全性も同等と評価  
 されています。

日本の平均寿命は80歳代!  
 ジェネリック医薬品は皆さまの医療費負担を軽減し、日本  
 が誇る国民皆保険制度を持続できるようなサポートします。

**ともに日本一を目指そう!**

広島県の使用割合(数量ベース)は77.5%で全国39位、全国1位(使用割合88.3%)を目指すために、ご協力をお願いします。

全国健康保険協会 広島支部 TEL.082-568-1014(企画総務グループ)

ジェネリック医薬品希望シール(数量限定)  
 協会けんぽ広島支部では、サンフレッチェ広島にご協力いただき、チームマスコットの「サンフレッチェ」を使用したジェネリック医薬品希望シールを作成・配布しています。ご希望がありましたら、FAXによるお申込みをお願いします。#12425679

全国健康保険協会 広島支部 広島県 公益社団法人 広島県薬剤師会 協会けんぽ ジェネリック医薬品 検索

●ジェネリック医薬品の使用促進  
 (掲載日：令和3年2月27日)

各種ポスターの作製(P11)

●保険証の適正使用促進

**受診のたびに  
ご提示ください**

**健康保険で治療を受けるには、医療機関を受診するたびに窓口で保険証の提示が必要です。**

**保険証は**

出す  
シカない  
のです

令和3年3月から  
マイナンバーカードが  
保険証の代わりに  
使用できます。

使用する場合は事前にマイナンバーカードで手続きを行ってください。

**退職日までシカ  
保険証は使えません**

治療中でも退職日の翌日からもうダメ！  
退職の翌日からご本人・扶養家族とも保険証は使えなくなります。退職したら速やかに勤務していた会社に保険証を返却してください。  
※誤って使用した場合は医療費を返却いただきます。

**ご注意ください**

全国健康保険協会 広島支部  
協会けんぽ  
<http://www.kyoukaikenpo.or.jp/>

広島県医師会  
広島県歯科医師会  
広島県薬剤師会

全国健康保険協会広島支部  
マイナンバーカード  
健康 いろは

全国健康保険協会広島支部  
マイナンバーカード  
健康 かえで

●健診受診勧奨

**脱メタボ**

からだが非常事態にならないために、  
病気の早期発見や予防につながる健診が大切です！

年に1回  
協会けんぽ加入 被保険者 **35歳以上**の方は  
「生活習慣病予防健診」  
の受診を！

年に1回  
被扶養者 **40歳以上**の方は  
「特定健診」  
の受診を！

全国健康保険協会 広島支部 / 広島県医師会  
協会けんぽ  
詳しくはWEBサイトをご覧ください。 <https://www.kyoukaikenpo.or.jp/> 協会けんぽ

全国健康保険協会  
健康 いろは

全国健康保険協会  
健康 かえで

各種ポスターの作製(P11)

●ジェネリック医薬品使用促進

**同じなら、ジェネリック医薬品を選ぼう！**

効き目や安全性は  
**新薬(先発医薬品)  
と同等です**

開発コストが抑えられているため  
**低価格なお薬です**

厳しい試験をクリアした  
**国から承認されたお薬です**

保険証やお薬手帳に1枚貼るだけ!

ジェネリック医薬品希望シール(数量限定)

**ジェネリック医薬品を希望される場合は、  
医師または薬剤師にご相談ください。**

加入者の皆さまが「ジェネリック医薬品」を選ばれることによって、協会けんぽ広島支部の支出が減少し、皆さまの保険料負担が軽減されることとなります。保険料率の上昇を防ぐためにも、ご理解とご協力をお願いいたします。

●ジェネリック医薬品希望シールの配布  
協会けんぽ広島支部では、サンフレッチェ広島にご協力いただき、チームスコットの「サンフレッチェ」を使用したジェネリック医薬品希望シールを数量限定の希望シール作成しました。ご希望がありましたらFAXによるお申込みをお願いいたします。  
\*詳しい情報は右記アドレスにてご確認ください。

●詳しくはWEBサイトをご覧ください。  
<https://www.kyoukaikenpo.or.jp/> 協会けんぽ

まずはかかりつけの医師または薬剤師に相談をしてみましょう!

●すべての新薬に対してジェネリック医薬品があるわけではありません。●使用できる病気(効能)が異なる場合や、在庫がない場合など切り替えることができない場合があります。



全国健康保険協会 広島支部  
協会けんぽ

広島県 広島県薬剤師会

